

水防学校とは

将来の水防を担う子どもたちが、水害に対する注意点や日頃からの備え、心構えなど、水害から自らの命を守るための知識・能力を取得するとともに、水害の恐ろしさや水害被害を軽減する水防団活動の重要性を学ぶことを目的に実施するものです。

令和7年度の実施事例

板倉町立西小学校では、降雨体験車による大雨の体験を行うとともに、水害に備えるための防災情報の収集方法について、講座を行いました。町の職員からは、浸水危険箇所の紹介を行いました。

千代田町立西小・東小学校では、水害時に取るべき行動の講義のほか、館林地区消防組合による水防工法の実演、並びに、実際に土のうを用いた工法の体験を行いました。



千代田町立西・東小学校
(R8.1.20)



板倉町立西小学校 (R7.10.27)